

令和8年度 柳井市当初予算

令和8年度当初予算は、物価・賃金高騰への対応、子育て応援・定住促進による人口減少対策、防災・減災、公共施設の老朽化対策等を引き続き推進し、地域コミュニティの充実や空き家解体の促進、生活交通の確保など人口減少から生じる様々な問題の克服に向けた取組などを盛り込んだ予算編成としました。

●問い合わせ 財政課 ☎2111内線441



一般会計の概要

今年度の予算規模は201億5,000万円で、骨格予算として編成した前年度当初予算額（181億8,200万円）と比べ19億6,800万円増加しています（10.8%）。また、政策的、投資的な経費などを計上した6月補正後予算額（192億488万9千円）と比較すると、9億4,511万1千円増加しています（4.9%）。これは普通建設事業費が増加したためです。

歳入の状況

市税は47億2,585万1千円で、前年度と比べ0.8%の減少を見込んでいます。景気回復基調による個人・法人住民税の増加を見込む一方、償却資産に対する固定資産税の減少を見

込んでいます。

繰入金は13億7,558万5千円で、前年度と比べ29.8%の増加を見込んでいます。財政調整基金や特定目的基金の繰入金の増加によるものです。

市債は23億5,600万円で、前年度と比べ12.7%の増加を見込んでいます。普通建設事業費の増加によるものです。

歳出の状況

人件費は定年退職者数の増加に伴う退職手当の増加や給与改定による増加などにより、前年度と比べ12.2%増加しています。

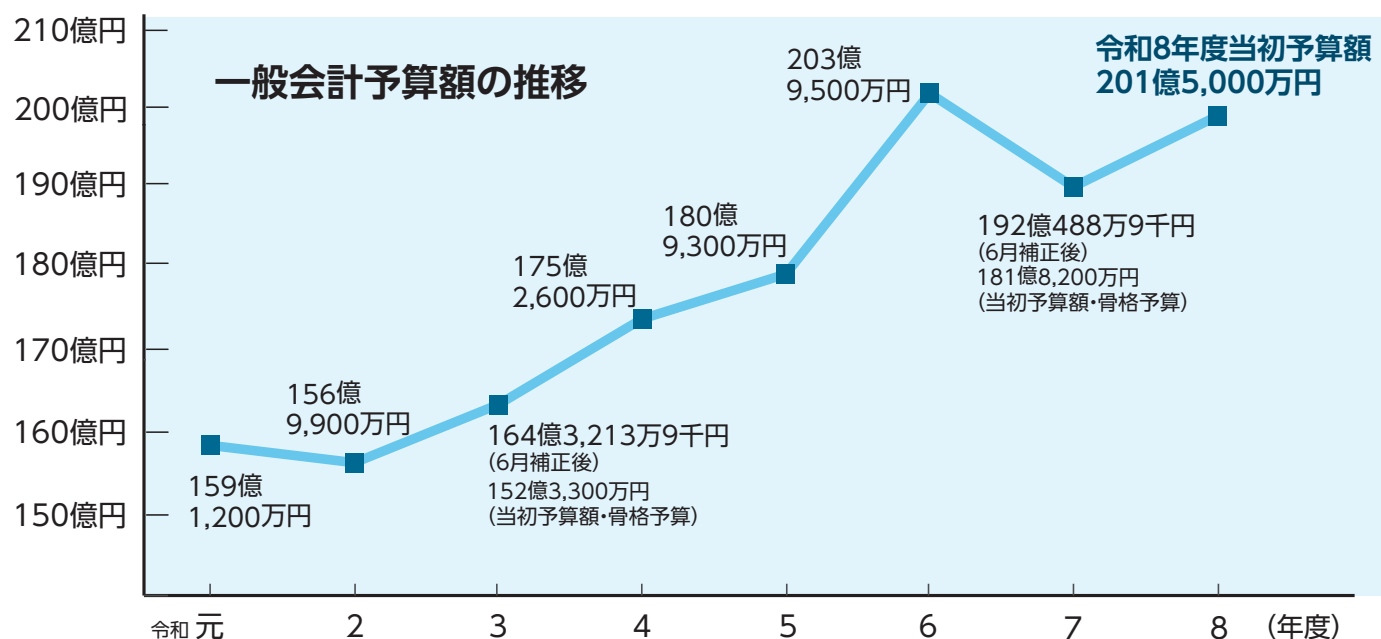
扶助費は低所得者支援及び定額減税補足給付金事業費が皆減した一方子どものための教育・保育給付事業

費の増加などにより、前年度と比べ0.2%増加しています。

公債費は近年の市債発行額の増加と金利上昇の影響により、償還利子が増加したため、前年度と比べ1.1%増加しています。

普通建設事業費は小中学校施設改善事業費や平郡西地区コミュニティ施設整備事業費などの建設事業費が増加したことにより、前年度と比べ29.8%増加しています。

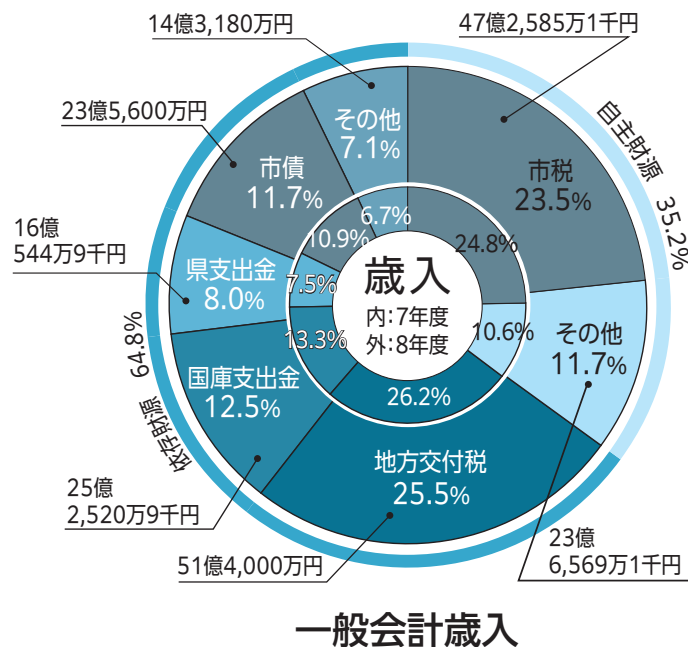
物件費は国のシステム標準化に伴う電子計算システム運用管理費の減少などにより、前年度と比べ4.8%減少しています。



特別会計の概要

今年度の予算規模は87億4,542万8千円で、前年度当初予算額（85億6,307万4千円）と比べ1億8,235万4千円増加しています（2.1%）。これは主に国民健康保険事業で療養諸費の増加や後期高齢者医療事業で後期高齢者医療広域連合納付金の増加を見込んだことなどによるものです。なお、特別会計については6月までの予算の補正はありませんでした。

区 分	予算額(千円)		増減率 (%)
	令和8年度	令和7年度 (6月補正後)	
一般会計	20,150,000	19,204,889	4.9
特別会計	8,745,428	8,563,074	2.1
国民健康保険事業	3,949,230	3,908,527	1.0
市有林野区事業	28,500	1,321	2057.5
介護保険事業	3,876,452	3,859,442	0.4
後期高齢者医療事業	891,246	793,784	12.3
一般会計 + 特別会計	28,895,428	27,767,963	4.1

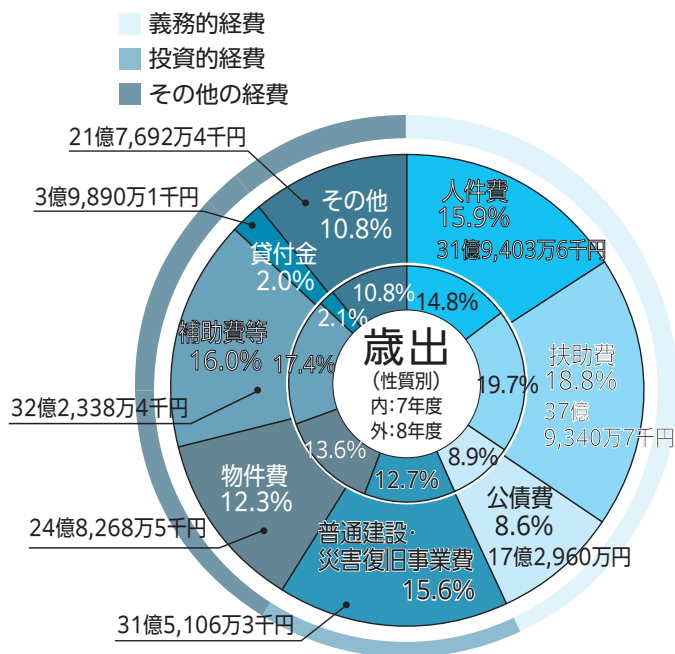


◀用語解説

- 自主財源…市が自主的に収入できる財源
- 依存財源…市独自で収入額を決められない財源
- 市税…市民税、固定資産税、たばこ税など
- 地方交付税…地方自治体の行政サービスが一定水準を確保できるよう国から交付されるもの
- 国庫(県)支出金…市が行う事業に対して国や県から交付されるもの

用語解説▶

- 扶助費…社会保障制度の一環として支給される経費
- 人件費…職員等に勤労の対価として支払われる経費
- 公債費…市債を返済するための経費
- 普通建設事業費…道路など社会資本整備に要する経費
- 補助費等…各種団体への助成金等として支払われる経費



一般会計歳出
(性質別グラフ)

これからの自治体経営

まちなか夢プラン推進事業 151万円 拡充

市内中心部(まちなか)の「夢プラン」策定支援

移住・定住促進事業 5,661万円

- ▼市内に自己の居住用家屋を新築または購入し、定住する子育て世帯を支援(最大 200万円)
- ▼空き家バンク登録物件を購入し、定住する子育て世帯を支援(最大 50万円)
- ▼お試し住宅の運営など

伊保庄地区コミュニティ施設整備事業 5,970万円

旧柳井南中学校跡地にコミュニティ施設等を整備



▲旧柳井南中学校校舎

平郡西地区コミュニティ施設整備事業 3億9,871万円

老朽化した複数の公共施設等を集約したコミュニティ施設を整備



▲平郡西地区

人権・子育て・教育

産後ケア事業 391万円 拡充

産後1年未満の母子を対象に、専門スタッフによる心身のケア、育児の指導・相談等を実施



乳幼児・子ども医療費助成事業 9,650万円

乳幼児、小学生、中学生および高校生等の医療費助成(所得制限なし)

保育料無償化事業 5,742万円

令和6年9月～/0歳から2歳までの児童の保育料を第1子から無償化(所得制限なし)
(令和元年10月～/3歳から5歳までの児童の保育料は全ての世帯で無償化)

※対象施設

認可保育所、認定こども園、認可外保育施設

こども誰でも通園事業 103万円 新規

就労要件を問わず、0歳6か月から満3歳未満の未就園児の保育園通園を支援(上限10時間/月)

小中学校給食費無償化事業 1億1,342万円

市立小中学校児童生徒の給食費を無償化(所得制限等なし)



小中学校施設改善事業 5億8,010万円

市内小中学校施設の改修・整備



特別教室空調設備整備▶

弓道場整備事業 1億2,234万円

新弓道場への進入路、
駐車場・駐輪場の整備



ストーンマーケット
翠が丘公園弓道場▶

健康・福祉

予防接種事業 1億658万円 拡充

RS ウイルスワクチンの定期予防接種化、おたふくかぜワクチン接種費用に対する一部助成など

救急医療対策事業 1億954万円 拡充

柳井保健医療圏で唯一の2次救急医療機関（周東総合病院）への支援

高齢者補聴器購入費等助成事業 305万円 新規

要件を満たす65歳以上の軽度・中等度難聴者の補聴器購入費用等に対する助成

安全・都市基盤

空き家対策事業 1億円 拡充

危険度を問わない、空き家（住居）の解体費用に対する補助（令和7年度～令和9年度）



▲解体前の空き家
（イメージ）



▲解体後の土地活用
（イメージ）

おでかけサポート事業 5,599万円 拡充

15歳以上の自ら自動車を運転しない市民にタクシー・平郡航路で利用できるデジタル助成券を交付



▲運賃助成券 YANACA

公共交通対策事業 4,857万円

日積、大島、伊陸、阿月地区での予約制乗合タクシー運行に対する補助など

下水道施設老朽化対策事業 6,460万円

下水道ストックマネジメント計画に基づく下水道施設の更新（下水道事業会計）

環境

脱炭素化推進事業 206万円

再配達削減のための宅配ボックスの購入に対する補助（令和6年度～令和8年度）など

アデリーホシパーク長寿命化対策事業 2億2,440万円

アクアヒルやない・テニスコートの施設改修

観光・産業・文化

柳井金魚ちょうちん祭り事業 610万円 拡充

第35回記念イベントとして、青森県弘前市から「弘前ねぶた」を招致（運行・展示）



弘前ねぶた▶

大島観光センターリニューアル事業 1,817万円 新規

店舗・トイレ改修、駐車場整備等に係る実施設計

農業・漁業用機械等整備費支援事業 1,000万円

省力化や効率化を目的とした機械導入や施設整備に係る費用に対する補助（令和7年度～令和9年度）

企業立地促進事業 1,232万円

市内に進出した企業に対する補助

国森家住宅整備事業 1,333万円 新規

国指定重要文化財「国森家住宅」の譲渡により、市が保存・管理



国指定重要文化財
「国森家住宅」▶